

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

大阪バイオメディカル専門学校 実施報告書



実施主体 大阪バイオメディカル専門学校 医療福祉学科 3 年

実施内容 学内外での啓発活動（平成 29 年 11 月 30 日）

①事前に取り組んだ内容

授業において、オレンジリボン活動の起源となる児童虐待事案について知り、その背景となる社会問題についての考察を、グループワークを通して行った。また、子育てについての考察するとともに、自らの生育や家庭環境を含めて考え、発表する活動を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

学生の発案によるオレンジリボン運動と児童虐待防止の啓発活動。

- ゴミ拾いボランティア、街頭でのティッシュ配り
- 啓発ポスター作成・貼付
- 啓発用の小物の作成・配布

③オレンジリボン運動を終えて…

- 児童虐待の背景にある問題として、貧困や虐待の連鎖などについて考察し、それらを社会的問題としてとらえることができた。
- 児童虐待を許さない気持ちを強く持つとともに、自らの考えをいかにわかりやすく他の人々に伝えるかという方法を考え、実行できた。
- 本校で伝統的に行われる児童虐待防止の継承し、自らの卒業後の社会参加の方法を検討することができた。



【大阪バイオメディカル専門学校】